

双葉町 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等

基金設置の有無: 有 設置の時期: 令和元年度

令和4年1月時点 (単位:千円)

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業費(注3), うち、福島県又は避難指示・解除区域域内町村等以外の者が負担する額を減じた額, 各年度の交付対象事業費(注4) (平成25年度 to 令和7年度), 全体事業費(注5), 全体事業期間, 備考(注6).

Summary table with columns: 県名, 福島県, 担当部署名(注7), 復興推進課, 担当者氏名(注7), 守谷 信雄, 池田 幹雄, 市町村名(注7), 双葉町, 電話番号(注7), 0246-84-5203, メールアドレス(注7), msho@town.futaba.fukushima.jp

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」, 効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。(注3)「総交付対象事業費」は、「交付期間」を通じての全ての事業費を記載する。(注3,4)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段 >書きについては、自動計算される。(注4)各年度の交付対象事業費(中段)のうち、様式1-4で提出された年度の値が配分(申請)に係る交付対象事業費となる。(注5)「全体事業費」、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。(注6)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「備考」に年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。(注7)共同で作成する場合には、「担当者氏名」等は共同で作成する福島県又は避難指示・解除区域域内町村等の担当者を並べて記載する。